

学生を育てる実践的教育

育ちのための表現E

造形表現学科

造形表現学科「育ちのための表現E」池宮中夫先生の授業を受ける4年生の学生が、授業における成果発表会を実施しました！

身体表現を通して、造形教育や人の育ちを学び、造形教育者として人の育ちをサポートできるようになることを目指します。

造形表現学科4年生の学生が「光に包まれる空間」として、透明で色とりどりの屋根を作成し、その下で、森のサロンに遊びに来ていた親子が光の変化を楽しんでいました！



子どもと芸術をめぐって

初等教育学科

児童学部初等教育学科「人間と学びD(子どもと芸術をめぐって)」結城孝雄先生の授業において、カラーのビニル袋を使った色とりどりの巨大バルーン作りを実施しました。

この授業では「子どもと芸術の結びつき・必要性」をテーマに、乳幼児の成長発達について考える内容を行っており、共通教育科目として学部・学科・学年の枠を越えてさまざまな学生が交流しています。

この体験を通して学生は、4つの造形要素「色・線・形・テクスチャー」の重要性について知り、カラフルな巨大バルーンという存在が非日常の感動を作り出すことを学びました。

この日は、赤・黄・緑・青などカラフルなビニル袋140枚以上を切って広げたものを貼り合わせて作ったバルーンに空気を入れました。どんどん膨らむバルーンは縦5m横7mにもなり、通り過ぎる学生たちの目を引きました。

またバルーンの中に入ることもでき、色鮮やかなまるでステンドグラスのような幻想的な空間ができあがりました。

※今回使用したビニル袋は今後、コスチューム作りなど授業の中で再活用します。



子どもたちの遊びの空間 ～道草のできる環境～

造形表現学科

造形表現学科「こども環境デザイン」手嶋尚人先生の授業を受ける学生が、附属みどりヶ丘幼稚園の子どもたちと一緒に活動を行いました！

この授業は「子どもたちの遊びの空間～道草のできる環境～」をテーマに、学生が考え制作した作品を学内の森や芝生に設置し、子どもたちへ遊びの空間を提供するものです。

附属みどりヶ丘幼稚園の子どもたちと、学生が制作した石膏の卵に色付けをする活動を行い、その卵や学生が考え制作した作品とともに、子どもたちと遊びの空間を楽しみました。

子どもたちが色塗りの石膏たまごは、恐竜のたまごに見立てたり、その他、赤、青、黄に色付けした食紅をアクリル板の上に流し、色が混ざっていく様子や太陽光の反射で変化する色遊びも行われ、アクリル板の下に入って眺める子どもたちは大喜びの様子でした！



化粧品と安全性 環境教育学科

環境教育学科では、飯田一郎先生が担当する授業において、株式会社コーセーの水野誠主任研究員を講師にお招きし、化粧品と安全性についての授業を実施しました。

約60名の学生が安全安心な化粧品の研究開発、同社が注力するグローバル・ジェンダー・ジェネレーションに関わる課題と取り組み、紫外線対策と日焼け止めの仕組みについて学びました。

学生からは日焼け止めの選び方や使い方といった消費者目線でのリアルな質問が出るなど、日々のスキンケアや紫外線対策といった

内容にふれるとともに、化粧品業界への理解を深めることもできました。



※2024年4月環境教育学科は「環境共生学科」に名称変更

紙コップで作る空間アート 児童教育学科

家政学部児童教育学科3年生※「保育内容の指導法(表現A)」松澤綾子先生の授業において、紙コップ約3,000個を使った空間アート「インスタレーション」を実施しました。インスタレーションとは現代美術の表現用語の1つで、空間に造形的な工夫を施すことで空間そのものをアート作品に変貌させることです。

今回の授業では、紙コップをきれいに並べたり自分の身長より高く積みだると、学生は思い思いのやり方で童心に返って楽しく「インスタレーション」を体験しました。この体験を通して学生は、子どもが持つ柔軟な考えを再認識するとともに自分たちの概念を一度壊し、「保育内容の指導法」として物事を多角的に捉えることの重要性を学びました。

※2023年、家政学部児童教育学科を児童学部初等教育学科に改組



図書館学生ボランティア団体の活動紹介

◆板橋図書館「Library Mates」

◆狭山図書館「Sayama Book Friends」

—— あなたも一緒に活動してみませんか ——

Library Mates 板橋緑苑祭に参加

教育福祉学科 1年 N & S

板橋キャンパスでは古本市や、オリジナルのしおりが作れるしおりワークショップを開催します。古本市では、さまざまな本の中で、新たな本との素敵な出会いがあるかもしれません。しおりワークショップは今回は初めての試みなので、お楽しみに！ 図書館(10号館)・別館で行いますのでぜひお立ち寄りください。Library Mates 一同、皆様とお会い出来ることを楽しみにしています。

～板橋緑苑祭古本市に向けて古本提供のお願い～



9/28~10/20

回収場所

図書館入口
120周年記念館1階エントランス
85周年記念館学生食堂前

LibraryMatesでは、緑苑祭で古本市を開催します
そこで、皆さんのお家に眠っている本を集めています

回収している本

- ・新聞紙以外の本
- ・漫画や教科書も可
- ・個人情報があれば、少しの書き込みも可

家政大生による、家政大生のための選書ツアー

～板橋狭山合同企画～

8/31(木)に丸善丸の内本店、9/6(水)に紀伊國屋書店新宿本店に行ってきました。選りすぐりの本はもうすぐ図書館で貸出することができます。

Sayama Book Friends 狭山緑苑祭に参加

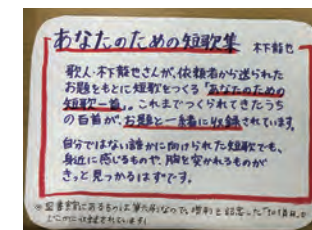
リハビリテーション学科 作業療法学専攻 1年 K

Sayama Book Friends は、学年学科の枠を超えた本の好きな学生が集まって活動しています。狭山キャンパスでは、学生・教員がおすすめする本を集結した小冊子の配布や、館内でのイベントを計画しています。本が好きな人はもちろん、大人から子どもまで楽しめるよう企画しているので是非お越しください！

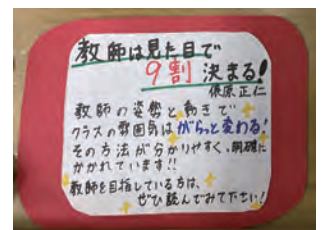


書評ポップも作ってます。

緑苑祭やテーマ展示等では、図書館学生ボランティア団体おすすめ本の書評ポップを作成しています。



『あなたのための短歌集』
木下龍也 著 (ナナロク社)



『教師は見た目で9割決まる!』
俵原正仁 著 (学陽書房)



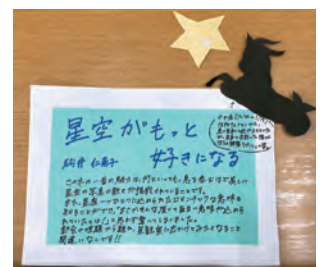
『キキの恋 魔女の宅急便その4』
角野栄子 作 / 佐竹美保 画
(福音館書店)



『思い出のマーニー』
ジョーン・G・ロビンソン 著
高見浩 訳 (新潮社)



『麦本三歩の好きなもの』
住野よる 著 (幻冬舎)



『星空がもっと好きになる』
駒井仁南子 著 (誠文堂新光社)